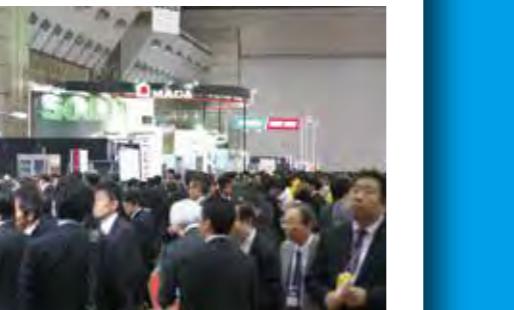


開催概要

名 称	INTERMOLD 2016(第27回金型加工技術展)/金型展2016 特別企画 航空機部品製造技術フェア
会 期	2016年4月20日(水)～23日(土) 10:00～17:00 ※最終日は16:00まで
会 場	インテックス大阪(〒559-0034大阪市住之江区南港北1-5-102)
特 別 協 力	一般社団法人次世代型航空機部品供給ネットワーク(OWO)・まんてんプロジェクト
主 催	一般社団法人日本金型工業会・テレビ大阪
運 営	インターモールド振興会(テレビ大阪エクスプロ内)
公 式 サ イ ト	http://intermold.jp
同 時 開 催	金属プレス加工技術展2016(主催:一般社団法人日本金属プレス工業協会)
予想来場者数	50,000人(同時開催展を含む)
入 場 料	1,000円(招待券持参者および事前来場登録者は無料)
後 援	経済産業省、外務省、大阪府、大阪市、独立行政法人日本貿易振興機構、大阪商工会議所、日本経済新聞社(順不同/申請予定)
協 賛	一般社団法人日本工作機械工業会、一般社団法人日本鍛冶機械工業会、日本工作機械輸入協会、一般社団法人日本金属プレス工業協会、日本精密機械工業会、日本機械工具工業会、一般社団法人日本鍛造協会、一般社団法人日本工作機器工業会、日本精密測定機器工業会、日本光学測定機器工業会、ダイヤモンド工業協会、一般社団法人日本型技術協会、日本プラスチック機械工業会、一般社団法人日本ダイヤスト協会、一般社団法人日本塑性加工学会、一般社団法人日本機械学会、公益社団法人精密工学会、一般社団法人日本自動車部品工業会(順不同/申請予定)



出展規程

■ 出展料金

種別	Aタイプ	Bタイプ
一般	320,000円(出展料金)+消費税	390,000円(出展料金)+消費税
会員	300,000円(出展料金)+消費税	370,000円(出展料金)+消費税

■ 小間仕様

サイズ／間口約3m×奥行約3m×高さ2.7m(約9m²)
単列または複列を選択(複列は4小間以上の出展に限る)

■ 小間設備内容

Aタイプ(スペースのみ)

小間仕切りのパネルなどは一切装備されません。

Bタイプ(基本装備・設備付き)

ユニット・システムブースによる基本装備に電気设备と備品が装備されます。

コンパクトブース／3m²(幅2m×奥行1.5m)^{*}※複数の申込は不可。
簡易パッケージブース カーペット、照明、コンセント、社名版、展示台
会員:150,000円(別途消費税) 一般:180,000円(別途消費税)

*会員価格は主催団体および特別協力団体の会員が対象となります。

申込方法

1 最終ページの出展規程をご了承の上、下記「出展申込みサイト」よりお申込みください。

⇒ <https://www.intermold.jp/application/>

※出展申込み料は2015年8月31日(月)予定期より開始します。
なお、初めて出展する場合は、会社案内および出展製品のカタログを必ず提出してください。
今年度より出展申込みは、インターネットを通じてお申込みいただけます。
インターネット環境をお持ちない場合は、事務局までお問い合わせください。

2 出展申込書裏面に主な出展規程を記載しておりますので、内容を確認・ご承諾のうえ、お申し込みください。また、出展申込書を郵送される場合は、必ず控えを出展者にて保管してください。

3 出展内容が本展開催趣旨・目的に沿わない場合は、出展受付を保留またはお断りすることがありますのでご了承ください。
詳細は事務局までお問い合わせください。

スケジュール



主な出展規程

1.出展料金の請求と支払い

事務局が出展申込書の記載事項を確認の後、出展者に出展料金の請求書を送付します。これに基づき、出展者は、2016年1月29日(金)までに出展料金全額を事務局指定の口座へ振込むものとします(お支払いは銀行振込のみで、手形・小切手・直接現金でのお支払いは受け付けておりません)。なお、出展料金を含め本展示会に関する全ての請求についての振込手数料は出展者が負担するものとします。

2.出展申込みの受理、成立期日について

出展者が事務局の定める手続きを行い、その出展申込書(申込みシステムの利用、出展申込書の郵送、ファックス、eメールなどを)を事務局が受領した時点で申込成立します。ただし、出展内容が展示会趣旨にそぐわない場合や出展資格を有しないと事務局が判断した場合は出展をお断りする場合があります。

3.出展申込の取消(キャンセル)

(1)出展申込の取消または申込内容の変更は原則として認めませんが、やむなく出展の取消もしくは申込内容の変更(出展小間数の一部キャンセルなど)を行う場合には、その理由を明記した文書を事務局に提出し、承諾を得て下さい。

(2)出展申込締切日の翌日(2015年1月23日)以降、やむなく出展の取消もしくは申込内容の変更を行なう場合には、その時期に応じて下記の出展取消料をお支払い下さい。なお、下表は事務局が出展者からの取消変更通知書面を受領した日を基準とします。

画面による取消・変更通知を受領した日

出展取消料

2015年12月23日～2016年1月 9日	出展料金の 50%
2016年 1月10日～2016年1月31日	出展料金の 75%
2016年 2月 1日以降	出展料金の100%

(3)出展者が上記相当金額を支払っていないときは、取消通知後、直ちに支払うものとします。出展者が既に支払った金額が上記相当金額を超過している場合は、超過分を事務局より返金します。この場合、振込手数料は出展者の負担とします。

(4)事務局は、次に該当する場合、出展者に対し、何らの予告無しで出展を取消すことができ、また、出展料金全額をお支払いいただきます。この場合、事務局は該場所を適切な方法で使用することができるものとします。

①2016年1月29日(金)までに出展料金を完納しない場合
②事前申告なしに搬入日の2016年4月19日12時までに小間の使用を開始しない場合
③出展規程および関連規程に記載の事項に違反し、事務局の催告によっても改善が認められない場合

4.小間位置の決定

(1)小間の位置は、出展物の内容、申込順位、出展実績、会場全般の構成、実演の有無などを考慮して事務局が行い、後日通知します(予定)。出展者は小間の割当について、苦情や出展取消等を申し出ることはできません。

(2)主催者は、消防法上または出展者の展示効果向上のために小間面を変更し、それに伴い小間を再配置することができます。その際、出展者は小間位置変更に関する損害賠償請求はできないものとします。

5.小間の転貸等の禁止

出展者は、割り当てられた小間の全部または一部を第三者に譲渡・貸与もしくは出展者相互において交換することはできません。

6.共同出展者の取り扱い

2社以上の会社が共同出展をする場合は、原則として1社が代表して申し込むものとし、出展料金などの各請求をはじめとする事務局からの全ての連絡は、申込者の実務担当者へのみ通知するものとします。なお、共同出展する社名などを申込時に事務局へ通知するものとします。

7.出展物および展示装飾に関する規制と撤去・搬出

(1)小間内の出展物および装飾物等が、後日事務局より通知される期間内に撤去・搬出されない場合は、出展者の費用負担で、事務局により撤去・搬出できるものとします。

(2)いかなる方法でも、近隣の小間の妨げとなる小間の作成はできないものとし、近隣小間の出展者から苦情がでた場合、事務局が展示会運営上の立場から判断し、小間装飾などの変更が必要と判断した場合は、該当小間の出展者はその変更に同意するものとします。この場合に発生する費用は、出展者の負担とします。

(3)事務局は展示会開催趣旨・目的などの観点から問題があると思われる出展物の展示や装飾に関して規制または撤去する権限を有するものとします。この場合、事務局は出展者に対して輸送・展示費用などの負担や出展料金などの返金について一切の責任を負わないものとします。

8.出展物の管理と免責

主催者は、出展物の管理・保全について警備員を配置するなど会場全般の管理・保全にあたりますが、出展物への天災、不可抗力、盗難、紛失などあらゆる原因により生じる出展物への損失または損害についてその責任を負わないものとします。出展物、備品の管理は出展者の責任の下、万全を期して行って下さい。

9.損害賠償

出展者は、出展者自身または出展者指定の業者などの代理人の不注意、その他の理由により、展示会場設備または展示会建造物もしくは人身などに對して与えた一切の損害について責任を負うものとします。出展者は保険へ加入するなど、十分な対策を講じて下さい。

10.展示会開催の変更・中止

(1)主催者は、天災、その他不可抗力により会期・会場を変更、展示規模の縮小、または開催を中止することができます。主催者は、これによって生じた損害の補償や費用の増加、その他不利な事態に陥るなどに対する責任を負わないものとします。なお、展示会開催を事前に中止した時は、既納出展料金より既発生の費用を控除した残額の一部を返金します。

(2)出展申込みは、変更された会期等について有効とし、会期変更などを理由として出展を取消すことはできません。

11.規程の遵守

出展者は本出展規程をはじめとする主催者が定める諸規程を遵守することに同意のうえ出展申込みをするものとし、この点において将来いかなる時点においても一切の異議を申し立てないことをとします。出展者は主催者が定める全ての規程を本展および出展者の利益保護のためのものと解釈し、その実行に協力するものとします。

出展のご案内

航空機部品製造技術フェア

JAPAN Aircraft Parts Manufacturing Technology fair

2016年4月20日(水)～23日(土)

インテックス大阪

特別協力:一般社団法人次世代型航空機部品供給ネットワーク(OWO)・まんてんプロジェクト

INTERMOLD.2016 金型展2016

金型展2016

金型展2016

航空機部品 製造技術フェア

モノづくり中小企業の高い技術力が、新しい分野でのビジネスマッチングを実現させます。『航空機産業への参入』をテーマに部品製造メーカー、素材関連メーカー、製造設備メーカー、部品サプライヤー、共同受注グループ等が集い、最新情報と最新技術を交えて航空機産業の課題解決のソリューションを提案します。



特別講演会

- 新規参入促進や共同開発・受注グループに関する講演。
- 業界の事例紹介セミナー
- 世界市場と国内航空機産業の最新動向。

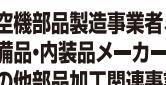
航空機部品ビジネスマッチングセミナー

最新業界動向や、注目される技術提案などのセミナーを開催。中小企業のサボイン事業のプレゼンテーションを行い、メーカー・サプライヤーとの共同開発、実用化、商用化のビジネスマッチングを図ります。

航空機部品ビジネス商談会の開催

- 協力団体や関連業界団体、地方自治体などとも積極的な連携を図ります。
- 海外ビジネス商談会
- JETRO、海外業界団体との共同開催

出展対象



航空機部品製造事業者、航空機・機体部品メーカー、装備品・内装品メーカー、高機能・特殊素材メーカー、その他部品加工関連事業者



共同受注・開発など企業連携グループ、地方自治体、各種団体



部品製造にかかる設備、工作機械・工作機器・工具・治具・精密測定器・試験・検査装置、その他

高付加価値技術を有する中小企業の“モノづくり” “ビジネスマッチング”を応援します！

『航空機産業の市場拡大』

民間航空機産業は長期的な成長を見込まれている魅力ある市場である。長期的な業界発展の為、部品サプライヤーの育成、技術力強化が重要視されており、市場参入のチャンスは今も拡大している。

航空機産業、市場参入のご提案

- 積極的なビジネスマッチング企画の開催
- 共同受注グループ企画展示
- 機械メーカーから部品加工、表面処理、熱処理など 参入事例紹介や参入支援事業紹介など
- 航空機関連ビジネス商談会の開催
- 自動車部品・金型、プレス関連のモノづくり企業とのビジネスマッチング
- 高度技術を持つモノづくり企業との共同開発や技術転用など

新規参入支援企画

- 実例セミナーや認承制度説明会を開催。
新規参入を目指す、サボイン探査事業者の実用化支援として手軽に、展示会に参加できるコンパクトブースも設定。
コンサルティング業務、共同受注グループによる情報発信など
- JISQ9100 セミナー
 - NADCAP セミナー
 - サボイン企業支援コーナー コンパクトブースなどの設置

『中小企業が主役に!』

新素材・新素材加工技術のご提案

- 接合技術 異素材部品の接合技術など
 - 高機能素材 CFRP 炭素繊維複合材部品 アルミニウム軽量化複合材料
 - 高機能部品 製造技術 複合材料部品
- ### 高付加価値技術のご提案
- 新素材、合金などの難加工、難削材の加工技術
 - 熱加工技術 工作機械、複合加工機、切削・研削工具など
 - 熱処理・表面処理 加工ワーク表面改質・強度化など

新分野へ

- 宇宙産業への参入
- 防衛産業・防衛装備品産業への参入
- エネルギー産業への参入

レセプションパーティー・懇親会

同時開催との合同開催により異業種、異分野事業者とのビジネスマッチングを図ります。

告知ツールの作成・配布・掲示

- 招待状、案内パンフレット、ポスターを作成し、主催団体会員はもちろん、出展者、後援・協賛団体、関連団体を通じて、無料配布致します。
- 各媒体へプレスリリースを配信
- 業界紙誌への広告・特集記事掲載
- 日刊工業新聞、日経産業新聞、金型しんぶん等業界紙誌に特集記事や開催告知広告を掲載
- 会場レイアウトや各種併催イベントの最新情報を提供

DM発送・メール配信

- 本展の過去来場実績者に対して、招待状を発送致します。
- 協力団体会員、関係者への発送
- 最新の展示会情報(事前来場登録・基調講演・セミナーなどの案内など)を提供します。

公式HP、フェイスブック

- 事前来場登録、各種講演、セミナーの事前登録
- 会場レイアウトや各種併催イベントの最新情報を提供

多種多様な講演・セミナーを開催し、目的意識の高い来場者、製造業界関係者を動員します。
異業種・異分野との交流を深めて、新たなビジネスチャンスを!

基調講演・特別講演の開催

(前回開催実績)

注目される自動車、部品、航空機など製造メーカーなどから講師を招き、関連業界の今後や企業の戦略、展開などについて、最新情報を交えご講演いただきます。

基調講演

自動車産業を支える日本自動車部品工業会(JAPIA)の取り組み

講師 (一社)日本自動車部品工業会 会長 日本発条株式会社 代表取締役社長 玉村 和己氏

特別講演

自動車の技術動向～環境や自動運転と部品技術の取り組み

講師 (一社)日本自動車部品工業会 技術担当顧問 松島 正秀氏

より専門的なテーマを掲げる併催企画と連動した特別講演会、特別セミナーを開催し、専門的な事例紹介、技術提案、業界動向などをご講演いただきます。

「航空機部品製造技術フェア」特別セミナー

空の産業革命～無人航空機の世界動向

講師 日本UAS 産業振興協議会 副理事長 千田 泰弘氏

まんてんプロジェクトの取り組みと今後の展開

講師 まんてんプロジェクト 専務理事 愛 恭輔氏

特別講演

モノづくりとコンシリエンスデザイン

講師 大阪大学大学院工学研究科 教授・デザインディレクター・博士(医学) 大阪大学 名誉教授 名古屋市立大学・名誉教授 川崎 和男氏

「試作・デザイン・解析&3Dプリンティングフェア」特別セミナー

3Dプリントトップシェアのストラタシスによる、ものづくりにおける最新トレンド RPからDDMへ

～試作の枠を超えて、製造現場で活躍する3Dプリント～

■特別協賛：株式会社ストラタシス・ジャパン

1 3Dプリントがもたらす

1 グリーンモビリティー戦略：

部材軽量化のための塑性加工技術

講師 Stratasys Inc. バーティカル・ソリューション事業部 製造ツール シニアマネージャー ナダブ・セッラ氏 (Nadav Sella)

2 デジタルモールド技術が

設計開発現場にもたらす課題と可能性

講師 有限会社スワニー 代表取締役社長 橋爪 良博氏

3Dプリンターブームの現状とJMCのビジネス展開

株式会社JMC 代表取締役CEO 渡邊 大知氏

3Dデジタル技術が可能にした表面加飾

僕がたったひとりでメーカーをつくりたわけ

講師 株式会社ケイズデザインラボ 代表取締役社長 原 雄司氏

3Dテクスチャー®の最新事例～

講師 ピーサイズ株式会社 代表取締役 八木 啓太氏